

# 北中連だより

2025年  
新春号  
No. 141



ノーフォーク広場と関門海峡

一般社団法人 北九州中小企業団体連合会  
<https://www.hokuchu.or.jp/>

掲載ページ

- |                             |                                |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1 年頭のご挨拶<br>(一社)北中連会長 池田 幹友 | 15 会員名簿「1号会員」                  |
| 2 年頭のご挨拶<br>北九州市長 武内 和久     | 16 会員名簿「2号会員」<br>～中小企業支援策のご紹介～ |
| 3 北九州市長へ要望書を提出              | 17 北九州市中小企業振興課                 |
| 8 福岡県知事へ要望書を提出              | 18 北九州市雇用・産業人材政策課              |
| 11 福機連北九州支部 総会・卓話会          | 20 福岡県生産性向上支援センター              |
| 12 「DX推進セミナー」講演レポート         | 21 FAIS DX推進センター               |
| 14 北中連日誌                    | 22 協賛広告                        |
|                             | 30 北中連の概要と会員加入のご案内             |



## 年頭のご挨拶

(一社)北九州中小企業団体連合会  
会長 池田 幹友

新年あけましておめでとうございます。

今年は、新しい豊かな北九州市を作っていく大きな変化の年になると思います。

どのような産業を地域振興の柱とすることがベストでしょうか。ハイクオリティなまち、質の高いサービス(観光、文化など)や生活・教育環境を提供するまちづくりが望まれます。

企業数で99%、従業員数では80%を中小企業が占めています、この中小企業の採用・人材確保が著しく困難な状況にあり、企業の事業継続に向けた大きな懸念材料となっているとともに、人材確保は、企業のみならず地域発展へのカギとなります。建設業、製造業、運輸業、卸・小売業、サービス業など、人手不足がますます深刻化する中小企業に対し、人材確保や定着対策など、国、県、市による積極的な支援策をお願いしております。

こうした中、人手不足を緩和する対策として業務デジタル化、DX化は避けて通れない課題となっています。北中連では、昨年11月「DX推進セミナー」を初めて開催しました。講演の中で、人材採用環境の変化や、市場環境・ニーズの変化に伴

い新規受注先の開拓が求められるとともに、EV化への対応の中で受注の多様化・複雑化が進んでいること。またDXは目的ではなく、会社の成長を実現するための「手段」であり、会社の成長=利益成長のために「課題の可視化」を実現するための一番最初の大切なステップであることについて、講師からわかりやすい説明を受け感銘を受けました。〔詳細はP12～P14の講演録を参照ください〕北中連としても、今後も実務的なセミナーを企画・開催してまいります。

デジタル化推進の様々な公的支援策は既に存在しており、中小企業経営者もその必要性については認識しております。しかしながら、資金面・人材面から導入に際してのハードルが非常に高く困難を極めているのが実情であります。このため、デジタル化やDX推進のためのツール等の導入や人材育成に取り組むことができるよう、より実践的な対策を講じていただくようお願いしてまいります。

こうした問題意識のもと、今年も北中連の活動に取り組んでまいります。皆様方のご支援とご協力をお願いし、新年のご挨拶といたします。

# 年頭のご挨拶



## 『世界をリードするサステナブルシティへ』

北九州市長 武内和久

新年おめでとうございます。

北九州市は昨年9月に「5つの過去最高」を発表しました。企業誘致による投資額、北九州港フェリー貨物量、小倉城入場者数、ふるさと納税寄附額、市税収入のすべてが過去最高となりました。これは、北九州市が持つ人と人との「つながり」、熱い「情熱」、そして、確かな「技術」力の賜物だと感謝しています。

一年を振り返ると、IT企業や半導体関連などの未来産業の誘致・進出が進み、7月に竣工したオフィスビル「BIZIA KOKURA」では、多くの方が新たなビジネスを開始されました。そうした影響もあり、人口の社会動態は、1月からの累計値が11月末時点でプラス値を維持しています。これは、1964年以来60年ぶりの高水準です。

企業の進出や人の流入が進んでいる背景には、北九州市のポテンシャルが見える化し、活用してきてことがあります。具体的には、滑走路3,000m化を着工した北九州空港をはじめ陸・海・空のあらゆるアクセスが充実し、中小を含めた幅広い企業が集積し技術力があることや、年間3,000人もの理工系人材の輩出力を有すること、そして、地震など災害の発生が少ないエリアであること、人情に溢れ豊かで暮らしやすい生活環境が整備されていることなどが挙げられます。

また、様々な規制緩和に取り組み、経済の活性化を進めてきました。地域未来投資促進法を活用した産業用地の確保、若松北海岸の観光地化に向けた規制緩和や、コクラ・クロサキリビテーションでの容積率の緩和などに取り組みました。

そして、「人」や「モノ」の流れを作ることにも大きな展開がみられました。6月の「バレーボールネーションズリーグ」に始まり、「パルクール世界選手権」、「卓球WTTファイナルズ」の開催など国際スポーツ大会が目白押しの中で、北九州市ならではのエコフレンドリーな大会運営も含め、国内外から大きな注目を集めました。

この勢いをさらに増していくために、2025年は「女性」と「サステナブル」をキーワードに新たなチャレンジを続けていきます。「女性が活躍しやすいまち、コンフォートな(心地よい)まち」や、環境先進都市としての蓄積に裏付けされた「世界をリードするサステナブルシティ」を目指していきます。

また、少子高齢化の先進都市として、社会課題の解決に果敢に挑戦し、日本そして世界に存在感を示し、世界をリードする役割を果たしていきます。

ワクワクする北九州市の未来にぜひ期待し、注目してください。

**Kitakyushu  
Action!**

**動かせ、未来。北九州市**



# 北九州市長へ要望書を提出

令和6年10月16日(水)、「令和7年度北九州市の中小企業対策に関する要望」を提出しました。



(左から) 安田副会長、月形副会長、西竹副会長、富澤副会長、梯副会長、池田会長、武内北九州市長

## [景気対策]

### 1 中小企業対策の充実

市内事業所の99%、従業員数の約8割を占める中小企業は、本市経済の発展と活力の源である。

新型コロナウイルス感染症も落ち着き、通常の社会・経済活動へ戻りつつある一方で、原材料・エネルギー価格の高騰、少子高齢化に伴う構造的な人材確保難、働き方改革や賃金上げなど社会的要請への対応、急速に進む情報通信技術の活用、さらには脱炭素化の推進など、中小企業を取り巻く経営環境は、厳しさを増すとともに大きな変革期を迎えている。

中小企業が、こうした環境変化に対応しながら安心して事業を持続し、さらに発展を目指すことができるよう、総合的な中小企業施策を講じて予算確保を行っていただきたい。

また、国に対して、我が国経済を回復軌道に乗せるべく、迅速かつ的確な金融・財政政策や税制改革の実行を働きかけていただきたい。

## [地域振興対策]

### 2 地域のにぎわいつくりとイベント助成の充実

コロナ禍で生活様式が変化していく中、インターネット関連やネット通販などの業種の活動が活発な一方、人が集まる冠婚葬祭や娯楽、広告・メディア関連などの業種では低調な状況が続いている。人が集まる機会や行事等が以前に比べて少なくなっていることから、街のにぎわいにつながるイベントや事業の新たな立ち上げを支援することに注力していただきたい。

観光客の誘引という意味では、コロナ禍においても映画やアニメ作品のロケ地・舞台を訪れる「聖地

巡礼」や、インスタ映えスポットは観光客を誘引していて、特に若年層が比較的多いという特徴がある。

また、パリオリンピックや大リーグでの北九州出身や北九州にゆかりのあるスポーツ選手の活躍は鮮やかな記憶として残っており、この他俳優、芸術家、作家、まんが作家など、地域を代表する方々のことをより広く知ってもらうようなイベントについて、市が率先して企画し、また一過性に終わらず継続的に情報発信していただきたい。

### 3 地域企業のDX推進、デザイン考案の支援

コロナ禍で大きく変わったことは、デジタル化・DX化による社会変革である。在宅勤務やフレックス等の導入が加速するなど、中小企業がAIやDXツールの導入を推進できるようサポートしていただくため、教育訓練制度の充実をしていただきたい。

企業向けのDX・デジタル化を推進する研修制度やセミナー等の開催場所について、若松区の学研都市に限定せず、人の集まりやすいAIMビルや北九州テクノセンターなど、参加しやすい場所・会場を選定していただきたい。

また、北九州市立大学のDS教育推進室が行っているIT就職支援の取り組みや、西日本工業大学のデザイン・情報系の学生の持つノウハウをより地元企業に活用してもらえるよう、さらには北九州地域の大学集積の優位さを地元企業に実感してもらえるよう、大学や産学連携支援機関のノウハウを地域企業がより活用できるよう、市の関係部署がコーディネートしていただきたい。

### 4 下関北九州道路の早急な整備促進

関門国道トンネル及び関門橋は、本州と九州を繋ぐ物流・人流の大動脈で、供用開始から長い年月が経過し老朽化に伴う補修工事等のため渋滞や通行止めが度々発生していることに加えて、大規模災害などで遮断された場合の代替機能の確保は喫緊の課題である。

関門地域の円滑な交通確保とともに、関門地域の一体的発展に資する九州と本州を結ぶ広域道路ネットワークの役割を担う「下関北九州道路」の早期実現を国へ働きかけていただきたい。

### 5 電気代等高騰に伴う補助金の支給について

円安を背景とする物価上昇や、原材料やエネルギー価格の高騰によって収益が圧迫される中、中小企業は人材確保のために業績改善を伴わない「防



衛的賃上げ」を余儀なくされるなど、厳しい経営状況が続いている。

ついては、業種に関係なく企業経営を圧迫している電気代高騰に伴う補助金支給等の支援策継続を国へ働きかけていただきたい。

## 6 北九州市プレミアム付きタクシー券の再販売について

令和5年6月に販売開始された北九州市プレミアム付きタクシー券は、市内のタクシー会社等で販売されたが、早々と各社で売り切れとなった他、利用客からも再販を求める声が多数寄せられている。

コロナ禍を経て経済活動等が本格化したとは言え、市民等の移動を支えるタクシー業界はコロナ禍で大きなダメージを負った業界の一つである。

ついては、市内周遊の活性化、観光客の誘致促進などの観点からも北九州市プレミアム付きタクシー券の再販売について検討をしていただきたい。

## [工業振興対策]

### 7 「中小企業省力化投資補助金」の申請事務について

人手不足に悩む中小企業等がIoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入する際の補助制度である「中小企業省力化投資補助金」は、事務局HPに公開する補助対象製品のリスト(カタログ)に登録された製品から選んで省力化のための設備投資を行うという仕組みとなっている。

業種を問わず人手不足が継続する中、各企業で取り組む省力化投資も千差万別と思われるため、工業会の製品カテゴリー登録申請を省きダイレクトにメーカーからの申請を可能にさせていただくよう、すなわち企業から自社の省力化方法とその期待効果を申請することにより補助してもらえよう、国へ働きかけていただきたい。

## [商業振興対策]

### 8 中小機構の巡回型支援について

株式会社商店街支援センターが令和5年末をもって解散し、中小企業基盤整備機構による中心市街地・商店街支援に移行した。今年度の中小機構による巡回型支援を北九州市内の商店街においては5ヶ所程度が応募している。今年度より始まる新たな制度であるので、北九州市においても全国商店街振興組合連合会、中小機構、北九州商工会議所などの機関と連携して事業運営がうまくいくように指導・支援の強化に努めていただきたい。

### 9 商店街プレミアム付き商品券発行支援事業について

令和6年9月には小倉中央商業連合会がプレミアム率10%のプレミアム付き商品券を総額6.6億円、同年10月には魚町商店街はプレミアム率20%のプレミアム付き商品券をキャッシュレス商品券(魚町Paycha)ともに7,200万円発行する。

しかしながら、プレミアム率10%の場合、福岡県はプレミアム率の7%、北九州市は3%あるのみで、福岡県は従来通り事務経費が補助されるのに対し、北九州市では事務経費が補助対象となっていない。プレミアム率20%の場合、福岡県はプレミアム率10%なのに対し、北九州市は3%と変わらず、事務経費についても補助されない。プレミアム率7%と事務経費の北九州市分は、魚町商店街の負担となっている。また、キャッシュレス商品券は時代の流れであり、有利・有効な点も数多くあることは承知しているが、魚町商店街の1,440万円発行に対し、事務経費は1,450万円となっており、費用対効果が出ていない。

プレミアム付き商品券は、イベント補助などとは違って必ず購買につながる真水の施策でもあり、コロナ禍で傷ついた商店街内の中小零細企業の売上増加につながるものである。また、一般消費者も毎年この時期に発行されるプレミアム付き商品券の発行を待ち望んでいる。

ついては、北九州市内の商店街組織・団体が発行するプレミアム付き商品券発行への支援を福岡県と同額レベルに引き上げていただくことをお願いしたい。

## 10 リビテーション関連

小倉リビテーション構想に基づき小倉都心部では、京町二丁目、魚町三丁目に複数の再開発事業、ビル新築事業が計画されている。また、この地区は昭和40年頃に制定された駐車場整備地区になっているが、時代にそぐわない規制になっている上にアーケードに面した部分に駐車スペースを設けるなど持効性のない規制になっている。したがって、駐車場スペースを確保するため実際に駐車しない空のスペースが目立っており、また再開発事業などの事業採算性の足かせになっている。住宅戸数に対する設置台数及び距離基準は緩和されたが、まったく十分でない。車庫証明における距離基準などを参考にした規制緩和を望みたい。また、車両や歩行者の通行の少ない道路の廃道を含め、容積率の緩和も面として一体ではなく、まだら模様となっている。また、再開発は、一定の有効空地を設けることで、容積率の割増しによる土地の高度利用化を図るものであるが、実際には有効空地を設けることが目的化され、土地の高度利用や事業の採算性に対する配慮が不足している。リビテーションの名にふさわしいさらなる規制緩和を望みたい。

また、補助金の要件が厳しくその取得が容易でないことから、更なる簡素化をお願いしたい。

## 11 客引き行為等の適正化に関する条例関連

小倉都市部など客引き行為等の適正化に関する条例は、その規制区域の範囲を定め昨年12月16日

に全施行された。しかし、条例が施行されたとしても実効性が担保されなければ、北九州市においての法的安定性が保たれない。実際、小倉駅前にはまだまだ多数の客引きが存在する。

北九州市、小倉北署、地元住民が毎月18日にパトロールしているが、雨が降るとパトロールは中止となり、地元住民の参加は常に2～3名にとどまっている。

したがって、客引き行為等の適正化に関する条例の市民・業者への広報・啓発に注力するとともに、地元住民のパトロールへの参加を募るとともに指導員に対する予算を十分に確保して迷惑行為防止に関する指導員とも連携して、客引き行為等の適正化に関する条例が実効性のあるように努めていただきたい。

## 12 リノベーションまちづくり・シャッターヒラクプロジェクト

北九州市においては、2010年から始まったリノベーションスクールを中核とするリノベーションまちづくりは、縮小傾向にあるが、魚町地区においては、リノベーションまちづくりをゼロワン状態から始めて外部資本が導入されるステージまで民間力でアップさせている。北九州市は2010年から日本で先駆けてリノベーションまちづくりを始めたが、市職員も担当が変わり当時のことを知る人はおらず、ノウハウも蓄積・継承されていない。このような全国的にもまれな事例を再調査・再評価し、他の地区の商店街でも有効活用できるような取り組みを行ってほしい。また、家賃補助・改装費補助を中心とするシャッターヒラクプロジェクトにおいてもリノベーションまちづくりのノウハウを生かすような工夫をしていただきたい。

## 13 商店街の情報共有の場関連

商店街・市場の再生には、北九州市内の商店街・市場の情報交換・意見交換が重要である。お互いの商店街・市場がどのような取り組みをして、どのような効果を出しているかを知ること、自らの商店街・市場の立ち位置・方向性が明確になる。従来、商店街青年部連絡協議会やおかみさん会における交流が、この情報交換の機能を果たしてきた。しかし、メンバーの年齢層の上昇、担い手不足や母体である商店街本体の弱体化もあり活動停止を余儀なくされ、これに代わる情報交換の場づくりが急務となっている。市が商店街関係者を対象とする勉強会、講演会、セミナーなどを開催する際に、極力、意見交換や情報交換を行うプログラムを組み込み、実質的にこの機能の再生を図ってほしい。幅広く知見を得ようとする強い意欲を持った参加者間の意見・情報交換は、次世代の商店街の再生に向けた強力な人的ネットワーク形成に寄与すると考える。

また、全国商店街振興組合連合会には青年部組織があり、年2回開催地を変えながら勉強会・研修会を開催している。しかしながら、雄県たる福岡県商店街振興組合連合会には、青年部が存在しない。商店街の次世代リーダー育成のためにも青年部組成のための支援をお願いしたい。従前は、商青連という北九州市各地の商店街青年部を網羅した組織があり、北九州市の関連部局とともに子ども絵画コンクールを順繰りに開催していた。市商連に青年部の組織化は困難なので、北九州市が率先して各商店街の青年部組織の立ち上げに協力していただきたい。

## 14 商店街アーケード老朽化対策関連

過去2年半のうちに4回も旦過市場及び魚町商店街内で大規模な火災が発生し、ガレキの撤去費用に莫大な経費が発生したところである。このように北九州市内の商店街・市場アーケードのほとんどは昭和40年～50年ごろに建造されて、老朽化が甚だ進行している。しかし、改修・撤去に大きな費用がかかるため、手つかずのままになっているものが数多い。火災感知システム・非常用放送・連結送水管など消防設備の不備もあり、一旦火事になると木造店舗を中心に甚大な被害が発生する。

事故・災害を未然に防ぐため商店街・市場のアーケードの老朽化診断を早急に行い、商店街のアーケード維持・撤去の方向性を確認するとともに、簡易型自動消火装置の導入のみならず、漏電の防止システムの導入なども含め、消防署とともに指導を徹底・強化し、改修・撤去に対する補助金を別途創設していただきたい。

## 15 SDGs視察と修学旅行宿泊関連

魚町商店街については、今年度も中学校・高等学校からの修学旅行におけるSDGs視察受入れ要請が数多く寄せられている。魚町商店街は、積極的に受け入れているが、商店街を訪れてもお土産があるわけでもなく、多くは北九州市外のホテルで宿泊している。魚町商店街は、旅行代理店と連携して受け入れを行っているが、民間力のみでは限界がある。北九州市都市ブランド創造局観光課のみならず他の部署も連携して、自ら汗をかき北九州市の魅力をアピールするなどの取り組みを行っていただきたい。

## 16 インバウンド支援

3年もの長きにわたった新型コロナウイルス感染症の影響もおさまり、歩行者通行量も次第に増えて、街には活気が戻りつつある。外国人旅行者も見かけるようになってきている。人口減少下において国内消費には限りがあり、積極的にインバウンド需要を取り込んでいかなければならない。そのためクルー



ズ船の誘致、公共無線LAN網の整備とサイト・MAPの多言語化、消費税免税カウンターの設置、銀聯カード・アリペイなどの決済システムの導入、インバウンド需要を積極的に取り込むためのセミナーなどの実施、これらの支援を積極的に行っていただきたい。

## 17 商業統計

商業統計調査の最後は平成26年であり、10年以上も統計調査がなされていない。経済センサス活動調査及び経済構造実態調査に移行したとされているが、調査項目も違い比較検討ができない。数字によるデータ分析は、商業調査、商圈調査、立地調査の基本中の基本であり、数字によらなければ、各種判断が不能である。すみやかなる商業統計調査の再開を求めるものである。

## 18 大学生の小倉都心部での拠点づくり

小倉都心部の賑わい創出と魅力発信を目的としているWelove小倉協議会では、北九州市からの負担金も活用しながら、高校生や大学生が行う小倉城・紫川周辺でのイベント等の活動を支援している。その一方で、大學堂は旦過市場の火事で移転し、文学サロンは閉鎖され、入居ビルの解体に伴い北九州まなびとESDステーションは閉鎖された。小倉都心部には、高校生・大学生の活動の拠点となる場所が存在しない。小倉都心部に高校生・大学生の活動拠点を設けて若い世代を呼び込み、小倉都心部の活性化に繋げていただきたい。こうした取り組みが地元に着着を持ち、シビックプライドを育み、卒業しても北九州市に留まってもらうことに寄与すると思われる。

### [受注対策]

## 19 公共工事の予算確保について

福岡市天神地区の天神ビッグバンに代表される旺盛な民間の建築需要に比べて、北九州市の場合は、民需よりは公共工事に依存している割合が高い。インフラの充実、老朽化した施設・設備の更新に加えて、景気対策という面からも、公共工事予算をしっかりと確保していただきたい。

## 20 職人確保の限界と、工事発注時期について

人手不足が顕著となっている現在、建設業における職人の確保には厳しいものがある。一定数の職人しかいない中で、学校の夏休み等の期間中に一斉に集中して工事が発注されると、ますます職人が確保できなくなる。このため、発注時期の柔軟な取り組みをお願いしたい。併せて、地域のことを一番良くわかっている地元の建設業者への発注をぜひお願いしたい。

## 21 官公需適格組合の受注機会の増大

「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に則り、官公需適格組合を始めとする事業協同組合等の受注機会の増大を図るとともに、引き続き、窓口の契約担当者に周知徹底していただきたい。

## 22 公共工事のあり方について

工事発注に当たり、価格だけではなく、工事実績を加味した総合評価落札方式の適用を拡大していただきたい。

また、工事受注に当たって提出を要する書類作成のため、現場管理者は、夕方まで現場で働き、その後会社に戻って書類を作成し写真を整理するなど、夜遅くまで時間外作業を行っていることをご理解いただきたい。こうした状況が続けば、後継を目指そうとする若い従業員は出てこない。

こうした公共工事の発注のあり方とともに、工事関係の提出書類の多さ、添付する写真の多さなど、具体的な作成書類の簡素化についても検討をお願いしたい。

### [金融税制対策]

## 23 事業承継対策の充実

北九州地域の中小企業においては、他地域と同様に経営者が高齢化して、後継者不在の企業が多く存在している。

地域金融機関においては、事業承継の一つの手段として、M&Aによる第三者承継を企業へ提案している。金融機関がアドバイザーとしてM&Aを進めるケースもあるが、幅広く事業を引き継いでもらう企業を探すためには、外部のM&A仲介会社を利用することが有効である。その際に大きな課題となるのが、手数料等の費用負担である。

現在、国・県・市などの事業承継・M&Aに関する補助金があるが、国の補助金と比較して、北九州市の補助金は上限金額が小さく、また補助対象経費の範囲も狭いものとなっている。第三者承継を積極的に進め地域企業の存続を図るためにも、事業承継に関する補助金の見直しを検討していただきたい。

## 24 インボイス制度、電子帳簿保存法の廃止を含めた検討について

昨年10月から導入されたインボイス制度によって、企業の経理担当者の事務負担は非常に重くなっている。インボイス番号を持っていない免税事業者や零細事業者・個人への仕事の発注を控える動きが、現実のものとなっている。また電子帳簿保存法による電子データの保管についても事務負担の増加となっている。中小企業、零細事業者を苦しめるような税制度等について、柔軟な対応、又は廃止を含めた検討を国へ働きかけていただきたい。



## [労働対策]

### 25 人手不足の深刻化と、働き方改革に時間的猶予を

建設業の職人不足や医療・福祉に関する職は慢性的な人手不足が続いているほか、ビルメンテナンス業界では働く人の高齢化がますます進んでいる。また、特に運輸業においては、ドライバー不足が切実な問題となっている。

働き方改革に関して、運輸業者は3年間の猶予期間があり、この間に課題をクリアするよう政府指導を受けて、2024年4月からスタートしている。

この業界は98%が中小零細事業者で資金力はない。コロナ禍での負担が大きく、特例融資の返済が重くのしかかっている現状で、一方大手企業は潤沢な資本を投じ改革が進んでいる。しかし中小零細企業の協力なくしてこの業界の発展・継続は困難である。

不人気になったこの業界には、人は来てくれず、賃金を上げようとしても労働時間の制約で売上高は減少し、固定費は上がり続けており、さらに円安により必要資材が高騰し、困難を極めている。

正常な働き方のもとで運輸事業の経営環境を適正に導こうとする政府のあり方は理解できるが、改めて猶予期間の延長を、市から国へ要望していただきたい。

### 26 年収の壁による従業員の働き控えに対する支援について

中央最低賃金審議会は2024年度の最低賃金の目安を全国加重平均で時給1,054円にすると決定し、福岡県では10月5日から最低賃金は時給992円となった。

最低賃金の年々の引上げに伴い、年収の壁自体が変わらない限り、働き控えによって年間に働ける労働時間が年々少なくなる訳で、年収の壁自体の是正が必要だと考える。

特にパート従業員の労働力に依存している割合の高い企業ほど、困っていることは明白であり、従業員が年収の壁を意識せずに働けるように支援していただきたい。

### 27 働きたい女性及び高齢者への就業機会の提供について

減少する人口と急激な高齢化に伴い労働市場の現状は、潜在労働力の活用として、働きたい「女性」や「シニア層」の雇用をいかにして促進するかが労働力確保のカギとなっている。

パート・アルバイトとして働きたい女性は、短時間勤務を希望している一方、働きたい高齢者はフル勤務ではなく選択できる「勤務日数」や「勤務時間」を求めている人が多くなっている。こうしたニーズに対して短時間JOBを創出することで、労働力確保の打つべき手だてとなると考えられる。

このため、働きたい女性又は高齢者に求人をもつけてもらうための支援策として、「ミドル・シニア

と企業の出会いの場」などは好評であり、市の雇用対策の充実をお願いしたい。

## [環境対策]

### 28 SDGs推進事業

北九州市は、環境モデル都市、SDGs未来都市とされているが、その実態はまったく心もとない。SDGsの登録制度があり、北九州SDGsクラブが運営するSDGsステーションが存在するが、広報も十分でなく、各企業・事業体を連携させてSDGsに取り組ませるなどの試みがなされているとは言い難い状況にある。第3回ジャパンSDGsアワードで内閣総理大臣賞を受賞した魚町商店街という存在もあるのに、まったく活かしきれていない。SDGs自体は、環境局、政策局、産業経済局、保健福祉局その他の局がそれぞれ取り組むべき課題を持ち取り組んでいるが、局の垣根を超え総合的な戦略を持つ場がない。北九州市の市政全般にSDGsの意識を持ち、横くしをさした取り組みを行っていただきたい。

また、魚町一丁目にSDGsステーションが存在するが、まったくもってその活動は活発でなく、その存在意義も薄い。環境モデル都市・SDGs未来都市でもある北九州市のSDGs発信地として、政治的な思惑を排除して活動を高めていただきたい。

## [北中連関係]

### 29 市・委託事業について

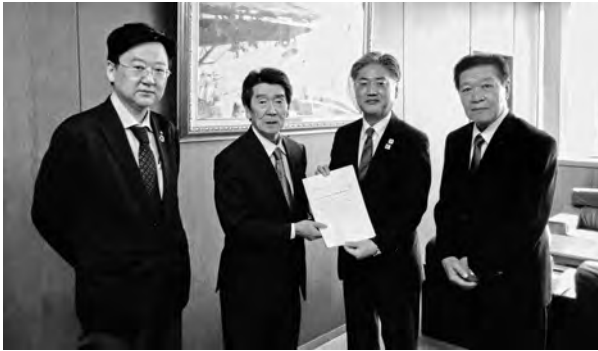
産業経済局 雇用・産業人材政策課からの受託事業「市内中小企業の人材確保支援及び正規雇用促進業務」は、コロナが落ち着いたことを契機に企業訪問を行う本来の形に戻し、地域企業の声をより幅広く把握し、市や関連支援機関の施策情報を提供することによって、その周知に協力しているところである。

次年度に向け、連携をさらに強め、成果があがるよう取り組んでいく所存であり、引き続き本連合会に対し、このような事業委託の継続とその充実に関心を持っていただくようお願いしたい。



# 福岡県知事へ要望書を提出

令和6年10月18日(金)、「令和7年度北九州地域の中小企業対策に関する要望」を提出しました。



(左から) 梯副会長、安田副会長、見雪商工部長、西竹副会長

## [景気対策]

### 1 中小企業対策の充実

県内事業所の99%、従業員数の約8割を占める中小企業は、地域経済の発展と活力の源である。

新型コロナウイルス感染症も落ち着き、通常の社会・経済活動へ戻りつつある一方で、原材料・エネルギー価格の高騰、少子高齢化に伴う構造的な人材確保難、働き方改革や賃金引上げなど社会的要請への対応、急速に進む情報通信技術の活用、さらには脱炭素化の推進など、中小企業を取り巻く経営環境は、厳しさを増すとともに大きな変革期を迎えている。

中小企業が、こうした環境変化に対応しながら安心して事業を持続し、さらに発展を目指すことができるよう、総合的な中小企業施策を講じて予算確保を行っていただきたい。

また、国に対して、我が国経済を回復軌道に乗せるべく、迅速かつ的確な金融・財政政策や税制改革の実行を働きかけていただきたい。

## [地域振興対策]

### 2 地域のにぎわいづくりとイベント助成の充実

コロナ禍で生活様式が変化していく中、インターネット関連やネット通販などの業種の活動が活発な一方、人が集まる冠婚葬祭や娯楽、広告・メディア関連などの業種では低調な状況が続いている。人が集まる機会や行事等が以前に比べて少なくなっていることから、街のにぎわいにつながるイベントや事業の新たな立ち上げを支援することに注力していただきたい。

観光客の誘引という意味では、コロナ禍においても映画やアニメ作品のロケ地・舞台を訪れる「聖地巡礼」や、インスタ映えスポットは観光客を誘引していて、特に若年層が比較的多いという特徴がある。

また、パリオリンピックや大リーグでの福岡県・北九州市や地元ゆかりのあるスポーツ選手の活

躍は鮮やかな記憶として残っており、この他俳優、芸術家、作家、まんが作家など、地域を代表する方々のことをより広く知ってもらうようなイベントについて、福岡県や北九州市が率先して共同で企画し、また一過性に終わらず継続的に情報発信していただきたい。

### 3 地域企業のDX推進の支援

コロナ禍で大きく変わったことは、デジタル化・DX化による社会変革である。在宅勤務やフレックス等の導入が加速するなど、中小企業がAIやDXツールの導入を推進できるようサポートしていただくため、教育訓練制度の充実をしていただきたい。

福岡県中小企業生産性向上支援センターが進めている中小企業に寄り添った伴走支援の取り組みは、DX推進だけでなく、それ以前に整理しておく必要のある生産性向上の課題を一緒に考えながらアドバイスしてもらえることから、好評を得ている。成功事例の情報発信とともに、伴走支援をしてもらえることのメリットをよりPRしていただきたい。

### 4 下関北九州道路の早急な整備促進

関門国道トンネル及び関門橋は、本州と九州を繋ぐ物流・人流の大動脈で、供用開始から長い年月が経過し老朽化に伴う補修工事等のため渋滞や通行止めが度々発生していることに加えて、大規模災害などで遮断された場合の代替機能の確保は喫緊の課題である。

関門地域の円滑な交通確保とともに、関門地域の一体的発展に資する九州と本州を結ぶ広域道路ネットワークの役割を担う「下関北九州道路」の早期実現を国へ働きかけていただきたい。

### 5 電気代等高騰に伴う補助金の支給について

円安を背景とする物価上昇や、原材料やエネルギー価格の高騰によって収益が圧迫される中、中小企業は人材確保のために業績改善を伴わない「防衛的賃上げ」を余儀なくされるなど、厳しい経営状況が続いている。

については、業種に関係なく企業経営を圧迫している電気代高騰に伴う補助金支給等の支援策継続を国へ働きかけていただきたい。

## [工業振興対策]

### 6 「中小企業省力化投資補助金」の申請事務について

人手不足に悩む中小企業等がIoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入する際の補助制度である「中小企業省力化投資補助金」は、事務局HPに公開する補助対象製品のリスト(カタログ)に登録された製品から選んで省力化のための



設備投資を行うという仕組みとなっている。

業種を問わず人手不足が継続する中、各企業で取り組む省力化投資も千差万別と思われるため、工業会の製品カテゴリー登録申請を省きダイレクトにメーカーからの申請を可能にさせていただくよう、すなわち企業から自社の省力化方法とその期待効果を申請することにより補助してもらえるよう、国へ働きかけていただきたい。

## 7 工場の暑さ対策補助金について

今年の夏の暑さは、過去に経験したことがないほどの猛暑が長期間にわたって続いた。

熱中症対策として作業現場の温度を抑制することはもちろん、粉じん等の環境対策を併せて行う場合の投資負担は大きいいため、こうした設備投資に対する補助金の実施をお願いしたい。

### [商業振興対策]

## 8 中小機構の巡回型支援について

株式会社商店街支援センターが令和5年末をもって解散し、中小企業基盤整備機構による中心市街地・商店街支援に移行した。今年度の中小機構による巡回型支援を北九州市内の商店街においては5ヶ所程度が応募している。今年度より始まる新たな制度であるので、北九州地域においても全国商店街振興組合連合会、中小機構、北九州商工会議所などの機関と連携して事業運営がうまくいくように指導・支援の強化に努めていただきたい。

## 9 プレミアム付き商品券発行支援について

プレミアム付き商品券は、一般消費者から非常に好評で、その発行に対する期待は大きい。一方、中小小売業・サービス業者にとっても、イベント補助などとは違って、直接売上に結びつく真水の補助金である。さらに他の商品購買を誘発することから、地域の消費喚起の点で大きな効果を発揮してきている。

ついては、プレミアム付き商品券発行への支援をぜひ継続していただきたい。

## 10 客引き行為等の適正化に関する条例関連

小倉都市部など客引き行為等の適正化に関する条例は、その規制区域の範囲を定め昨年12月16日に全施行された。しかし、条例が施行されたとしても実効性が担保されなければ、北九州市においての法的安定性が保たれない。実際、小倉駅前にはまだまだ多数の客引きが存在する。

北九州市、小倉北署、地元住民が毎月18日にパトロールしているが、雨が降るとパトロールは中止となり、地元住民の参加は常に2～3名にとどまっている。

したがって、客引き行為等の適正化に関する条例の市民・業者への広報・啓発に注力するとともに、地元住民のパトロールへの参加を募るとともに指導員に対する予算を十分に確保して迷惑行為防止に関する指導員とも連携して、客引き行為等の適

正化に関する条例が実効性のあるように努めていただきたい。

## 11 商店街の情報共有の場関連

商店街・市場の再生には、地域の商店街・市場の情報交換・意見交換が重要である。お互いの商店街・市場がどのような取り組みをして、どのような効果を出しているかを知ること、自らの商店街・市場の立ち位置・方向性が明確になる。従来、商店街青年部連絡協議会やおかみさん会における交流が、この情報交換の機能を果たしてきた。しかし、メンバーの年齢層の上昇、担い手不足や母体である商店街本体の弱体化もあり活動停止を余儀なくされ、これに代わる情報交換の場づくりが急務となっている。幅広く知見を得ようとする強い意欲を持った参加者間の意見・情報交換は、次世代の商店街の再生に向けた強力な人的ネットワーク形成に寄与すると考える。

また、全国商店街振興組合連合会には青年部組織があり、年2回開催地を変えながら勉強会・研修会を開催している。しかしながら、雄県たる福岡県商店街振興組合連合会には、青年部が存在しない。商店街の次世代リーダー育成のためにも青年部組成のための支援をお願いしたい。

## 12 商店街アーケード老朽化対策関連

過去2年半のうちに4回も旦過市場及び魚町商店街内で大規模な火災が発生し、ガレキの撤去費用に莫大な経費が発生したところである。このように北九州市内の商店街・市場アーケードのほとんどは昭和40年～50年ごろに建造されて、老朽化が甚だ進行している。しかし、改修・撤去に大きな費用がかかるため、手づかずのままになっているものが数多い。火災感知システム・非常用放送・連結送水管など消防設備の不備もあり、一旦火事になると木造店舗を中心に甚大な被害が発生する。

事故・災害を未然に防ぐため商店街・市場のアーケードの老朽化診断を早急に行い、商店街のアーケード維持・撤去の方向性を確認するとともに、簡易型自動消火装置の導入のみならず、漏電の防止システムの導入なども含め、消防署とともに指導を徹底・強化し、改修・撤去に対する補助金を別途創設していただきたい。

### [受注対策]

## 13 公共工事の予算確保について

福岡市天神地区の天神ビッグバンに代表される旺盛な民間の建築需要に比べて、北九州市の場合は、民需よりは公共工事に依存している割合が高い。インフラの充実、老朽化した施設・設備の更新に加えて、景気対策という面からも、公共工事予算をしっかりと確保していただきたい。

## 14 職人確保の限界と、工事発注時期について

人手不足が顕著となっている現在、建設業における職人の確保には厳しいものがある。一定数の



職人しかいない中で、学校の夏休み等の期間中に一斉に集中して工事が発注されると、ますます職人が確保できなくなる。このため、発注時期の柔軟な取り組みをお願いしたい。併せて、地域のことを一番良くわかっている地元の建設業者への発注をぜひお願いしたい。

### 15 専門業者への分離発注について

地元中小建設業の受注拡大と専門業者育成の観点から、土木・建築工事において専門業者が施工できる工事については、専門業者への分離発注に努めてほしい。特に、建築の維持管理工事については分離発注が進んでいないので、実態を把握し、実施に移していただきたい。

### 16 官公需適格組合の受注機会の増大

「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に則り、官公需適格組合を始めとする事業協同組合等の受注機会の増大を図るとともに、引き続き、窓口の契約担当者に周知徹底していただきたい。

### 17 公共工事のあり方について

工事受注に当たって提出を要する書類作成のため、現場管理者は、夕方まで現場で働き、その後、会社に戻って書類を作成し、写真を整理するなど、夜遅くまで時間外作業を行っていることをご理解いただきたい。こうした状況が続けば、後継を目指そうとする若い従業員は出てこない。

こうした公共工事の発注のあり方とともに、工事関係の提出書類の多さ、添付する写真の多さなど、具体的な作成書類の簡素化についても検討をお願いしたい。

### [金融税制対策]

#### 18 インボイス制度、電子帳簿保存法の廃止を含めた検討について

昨年10月から導入されたインボイス制度によって、企業の経理担当者の事務負担は非常に重くなっている。インボイス番号を持っていない免税事業者や零細事業者・個人への仕事の発注を控える動きが、現実のものとなっている。また電子帳簿保存法による電子データの保管についても事務負担の増加となっている。

中小企業、零細事業者を苦しめるような税制度等について、柔軟な対応、又は廃止を含めた検討を国へ働きかけていただきたい。

### [労働対策]

#### 19 人手不足の深刻化と、働き方改革に時間的猶予を

建設業の職人不足や医療・福祉に関する職は慢性的な人手不足が続いているほか、ビルメンテナンス業界では働く人の高齢化がますます進んでいる。また、特に運輸業においては、ドライバー不足が切実な問題となっている。

働き方改革に関して、運輸業者は3年間の猶予期間があり、この間に課題をクリアするよう政府指導を受けて、2024年4月からスタートしている。

この業界は98%が中小零細事業者で資金力はない。コロナ禍での負担が大きく、特例融資の返済が重くのしかかっている現状で、一方大手企業は潤沢な資本を投じ改革が進んでいる。しかし中小零細企業の協力なくしてこの業界の発展・継続は困難である。

不人気になったこの業界には、人は来てくれず、賃金を上げようとしても労働時間の制約で売上高は減少し、固定費は上がり続けており、さらに円安により必要資材が高騰し、困難を極めている。

正常な働き方のもとで運輸事業の経営環境を適正に導こうとする政府のあり方は理解できるが、改めて猶予期間の延長を国へ働きかけていただきたい。

### 20 年収の壁による従業員の働き控えに対する支援について

中央最低賃金審議会は、2024年度の最低賃金の目安を全国平均で時給1,054円にすると決定し、福岡県では10月5日から最低賃金は時給992円となった。

最低賃金の年々の引上げは、年収の壁自体が変わらない限り、働き控えによって年間に働ける労働時間が年々少なくなる訳で、年収の壁自体の是正が必要だと考える。

特にパート従業員の労働力に依存している割合の高い企業ほど、困っていることは明白であり、従業員が年収の壁を意識せず働けるように支援していただきたい。

### 21 働きたい女性及び高齢者への就業機会の提供について

減少する人口と急激な高齢化に伴い労働市場の現状は、潜在労働力の活用として、働きたい「女性」や「シニア層」の雇用をいかにして促進するかが労働力確保のカギとなっている。

パート・アルバイトとして働きたい女性は、短時間勤務を希望している一方、働きたい高齢者はフル勤務ではなく選択できる「勤務日数」や「勤務時間」を求めている人が多くなっている。こうしたニーズに対して短時間JOBを創出することで、労働力確保の打つべき手だてとなると考えられる。

このため、働きたい女性又は高齢者に求人をみつけてもらうための支援策の充実をお願いしたい。

### [北中連関係]

#### 22 中小企業の生産性向上への取り組みを支援

北中連事務所内に置いている福岡県中小企業生産性向上支援センターの活動拠点において、月1回程度、同センター専門家との情報交換会を定期的に実施してきている。

中小企業のDX推進に向けた取組状況と課題について情報交換を行いながら、福岡県生産性向上支援センターとの連携を強め、成果があがるように取り組んでいく所存であり、引き続き本連合会に対し事業委託の継続とその充実に特段の配慮をお願いしたい。

## 福機連北九州支部 総会・卓話会を開催

11月15日(金) 16時からアートホテル小倉ニュータガワにおいて、会員11名が出席して福機連北九州支部の令和6年度総会が開催されました。

開会が宣せられた後、自見榮祐支部長から挨拶があり、副支部長に西竹浩一氏(戸畑新工業団地協同組合理事長)が選出されました。その後、西竹副支部長が議長に指名され、令和5年度の事業報告及び収支決算について事務局報告があり、続いて富澤善和監事から監査報告が行われました。さらに令和6年度の事業計画案及び収支予算案について審議し、いずれも原案どおり可決承認されました。



自見支部長

総会風景

続いて日本銀行北九州支店長 森下浩文氏による卓話会「現金流通、世界経済、北九州経済」が行われました。講演要旨をレポートします。

森下支店長は、今年6月に北九州支店へ着任されており、初代の高橋是清支店長から数えて58代目となります。発券局におられたこともあり、最初に「お札」の話から始められました。

**現金流通** キャッシュレス化が進んでいるが、20年前の約80兆円から現在の約120兆円へと、現金流通残高は増えている。日銀北九州支店は、支払の方が還収よりも多く、北九州でおろされたお金が、福岡や東京等で使われて、それらの地の日銀本支店へ戻ってくるという傾向がある。

今年発行された新券の若い番号のお札は、一万円札は埼玉県深谷市や佐賀県唐津市等、また北里柴三郎の千円札は熊本県小国町等、それぞれ縁のあるところへ寄贈されて、展示されている。また、福沢諭吉の一万円札の最終製造札は大分県中津市等に寄贈されている。



森下日銀北九州支店長

卓話会風景

**世界経済**の成長について、1980年～2023年の44年間平均は、3.3%であった。2024年の見通しは3.2%で、国・地域別の内訳をみると、米国経済は先進国の中にあって2.8%と強い。一方、ユーロは0.8%と低くなっていて、ドイツの低調さが目立つ。中国は、5%を割り込み4.8%となっており、住宅不況が影響している。

**北九州経済**は、輸出が弱めの動きとなっている。自動車輸出は2023年までは好調に推移していたが、2024年に入って減少。当地域の輸出の半分を占める自動車が伸びていないことから、地域経済の回復ペースは鈍化している。雇用の面では、人口減少が続く中で、ひっ迫感が強まっている。

以上、わかりやすく解説していただきました。

引続き行われた交流会においては、福岡県北九州中小企業振興事務所長 渡部政明氏にご来賓挨拶をいただき、福岡県機械金属工業連合会会長の松本茂樹氏の乾杯の発声により懇談に入り、商工中金北九州支店長の井上尚洋氏に締め音頭を取っていただきました。

## 2024年11月26日(火)に開催された「DX推進セミナー」をレポートします。

テーマ：『生産計画をAIで立案 中小企業でも手軽にDXに着手できます』  
講師：株式会社スカイディスク 代表取締役CEO 内村安里氏



(株)スカイディスク 内村安里代表取締役CEO

- ・(株)スカイディスクは、2013年の創業。「ものづくりをもっとクリエイティブに」「AIをだれもが活用できる世界をつくる」を掲げて、製造業を中心にAIを活用したDX支援に取り組んでいる。
- ・私は、熊本の出身で、(株)ディー・エヌ・エーに勤務していた最後の頃にプロ野球参入プロジェクトに従事。その後、Uターンしていくつかの事業に関わり、(株)スカイディスクの創業者ではないが、2019年に経営を引き継いでいる。
- ・「最適ワークス」は、複雑化している製造業の生産計画をAIが自動で立案するサービスである。製造業以外の方にもイメージしやすいように説明をすると、例えば、飲食店の店長がホールとキッチンをバイトのシフトを考えながら店舗を運営しているが、製造業では、その何倍も複雑で、製造工程を把握しながら、機械とスタッフの配置を組み合わせる必要があり、属人化されている傾向が高い業務である。
- ・2022年4月にリリースし、累計導入社数はもうすぐ150社に到達する。北九州の大手企業でも採用してもらっているが、低価格でサービスを提供できることから、約8割は従業員数100名未満の中小企業に導入済みで、また業種としてはプレスや切削などの金属加工が中心ではあるが、食品など様々な業種に導入してもらっている。
- ・ガントチャートのような形で計画を表示して、工場の中にモニターを置いて予定を確認しながら製造を進めるというもので、「システム化が進んでいない、システムが成功していない」分野でもある。
- ・「最適ワークス」は、ChatGPTとかのディープラーニングと呼ばれるような学習型AIと違って、『複雑なパズルをいかに少ない計算量で高速で解くか』というAIで、「カーナビ」のような『色々なルートがある中から最短な経路をできるだけ

短い時間で導き出す』といったイメージである。

- ・昨年、総務省外郭団体の日本クラウド産業協会AI部門総合グランプリを受賞している。その他、経産省の「行政との連携実績のあるスタートアップ100選」に選出され、またNTT西日本グループと物流のルート配送最適化の実証実験を一緒にやっている。

### ●「DXを求められる背景」

- ①人材採用環境の変化……製造業のお客様の中には、東海・関西エリアの自動車関係企業が多く、従業員の4割から5割は海外人材という企業もある。これまではベテラン社員の指示だけで現場は回っていたが、現在は言語の壁もあり「明確な指示」が必要となっている。例えば、はなまるうどんが米国へ出店した際、外国人スタッフは文化の違いもあり明確な指示・差配がないと現場は回っていかないという報道が少し前にあった。
- ②市場環境・ニーズの変化……既存の取引先からの受注だけでは、売上高は維持できないことから、多角化や新規受注先の開拓が必要となっている。自動車メーカーからの注文も多品種少量化が進んでいる。またEV化への対応の中で、受注の多様化・複雑化が進んでいく。

### ●「DXツールが果たす役割について考える」

DXは目的ではなく、会社の成長を実現するための「手段」。何から着手したら良いかわからないという声もよく聞く。

会社の成長＝利益成長を目的とした時に、「会社の業績が伸びないのは、課題が可視化できていないからである」という声が非常に多い。

例えば「この工程の遅延が起る原因は何か」といった場合、「何が起っているかを把握する」まずは、状況と課題の把握から行うことが一番大切である。そして課題と改善の提案、改善活動へと進んでいく。DXツールが担う役割は、一番最初の、一番大切なステップである。

### ●「DXツールが担う役割」

主に個別業務を効率化するもの

(例) 経費精算ツール「楽々精算」、

ワークフローツール「kintone」、

検査ツール「メキキバイト」

～その業務を担当する部署の業務効率化～  
主に状況把握、改善支援を提供するもの



(例) 生産計画DX「最適ワークス」、  
スキル管理・育成DX「Skillnote」、  
営業DX「salesforce」

～業務を可視化する、「見える化」するアプローチができる。効果は、全社にまたがる(その分、わかりづらい)～

大体のDXツールは、このどちらかの価値を主に提供している。今日のお話しは、2つ目の役割をメインに進めていく。

### ●「生産計画システム導入に、失敗あるある」

ちょうど良いDXとは、過不足がないこと。盛りだくさんとなると失敗する例が多い。

原価の把握をやりたいので生産管理ツールを入れよう、日報をデジタル化したい、検査工程も一緒にデジタル化したい、スキル管理もエクセルをやめて一気にシステム化したい、どうせ基幹システムもやり替えるならあれもこれも一気にやりたいという、大体うまくいかない。一番の課題に向き合った方が費用対効果は高い。

参考資料：平成30年の総務省『日米のICT投資の現状』のデータによれば、米国は、受託開発とパッケージが半々となっているが、日本では受託開発がほとんど。ユーザー企業が外部に委託して独自仕様を盛り込んだソフトウェアを作成している。そのため、開発に時間がかかり、アップデートやカスタマイズに追加費用が発生し、相対的に多くの費用を要する可能性がある。「日本では、ICT投資は外部にお願いするものと考えてきている。要件定義、要件変更、手戻りが発生、手戻りを繰り返すといったことで、相対的に多くの費用を要する場合がある」と指摘されている。

今のワークフローを変える必要があるのか、本当に見直す必要があるのか。生産計画システム導入失敗あるあるとして、社内の一人二人しか理解していない属人化業務をシステム化しようとした時に、要件整理ができずに、いつまで経ってもシステムが完成しないといった例もある。特に生産計画のシステム化においては、2,000万円以上の投資で運用に乗ったのは1割以下とも言われており、9割はまたエクセルに戻ったというケースが往々にして発生している。

### ●導入事例① 製造ラインにおける機械設備の最適な稼働計画を立案し、生産性向上

「この製品を何個いつまでに」というオーダー情報に合わせた機械設備の稼働計画をAIが自動立案。制約条件に合わせて、またシフトに合わせて。少量多品種の生産にも対応している。

特徴1 生産計画をAIが自動立案

特徴2 システム納品して終わりではなく、専門のカスタマーチームが伴走してDXを支

援。基本は1年契約で、1年間でしっかり運用できるよう(2～3年継続して使っていただくためにも)。

特徴3 取引先や製造品目の変化にも対応可能  
お客様のどんな悩みを解決できるのか

[生産進捗]

生産が間に合わない!⇒納期遅延への対応ができる。

[営業機会の損失]

新規注文に対応できるか、どうか!

⇒「回答できない」。直ぐに対応できない製造業が実は多い。

[人件費の負担]

先月と比べ注文は減っているのに残業が多くなっているのはなぜか、不明。

[スタッフ属人化リスク]

計画担当は1名しかおらず、計画が良いのか悪いのか、判断できない。

導入効果

そもそも生産計画の理想形Pが無ければ、良かったのか悪かったのかを判断できないし、PDCAは回っていかない。

- AIによるリスクジェネレーションにより、調整工数を大幅に削減できる。……生産計画を自動立案するため、時間を大幅に短縮できるとともに、誰でも計画立案が可能となる。計画立案のために常態的に残業していたものが、時間外を削減できた例は多い。
- 生産計画が1か月先、2か月先まで見通しできるため、製造現場のいつがひっ迫していて、いつが空いているのか、全員に共有できるようになる。そのため、営業の取りっぱぐれも無くなる。
- 最適な生産計画によって、生産数量(出来高)が10%向上している事例も生まれている。
- 業務の属人化解消と合わせて、売上拡大のための土台づくりが可能となる。

スザキ工業所様の事例

岐阜県の自動車関連のプレス加工会社。従業員約60名、うち4割は外国籍。後継者へ引継ぎすることが決まり、向こう30年間の会社存続を考えて、自動車部品だけでなく、多角化にも取り組み、車いす部品や建築資材も生産している。

取扱品目は年間800品目～900品目。毎日30～50品目を生産するため手書きの生産計画を毎日3～4時間をかけてパズルを解くように作成しており、集計もできていなかった。残業時間も毎日21時ぐらいまで常態化していた。

今では、デジタル化によって生産計画を誰でも作成できるようになっていて、計画立案自体を海外技能実習生が行っている。DX導入によりPDCAを回すことによって、現状の状況把握とその状況を把握した上での改善の視点が機能しているという事例である。

## 最適ワークスのアプローチとコンセプト

これまでのシステムの導入ハードルとしては、数千万円単位の初期投資とともに、変化の激しい時代にシステム開発に何年もかけることは、相当なリスクである。複雑なシステム構造は専門家がいないと動かせない。

一方、「最適ワークス」は、

### 1 サブスクリプションモデルでの提供

基本プラン15万円/月。弊社選任チームのサポートあり。安心のサポート付きなので、生産計画の第一歩をスタートできる。

自社でデータ更新できるシステムなので、専門家でもなくても簡単な画面設定等の修正ができる。

### 2 システム活用開始までの期間を圧倒的に短縮

2か月以内に並行運用を実施できている。

圧倒的なスピード感が出ているとともに、生産計画立案とともに、実績管理もできPDCAも回せる。

ある会社では「材料発注の自動化を考えていたが、生産時期が分からないと注文も出せないことがわかった。また設備の稼働状況が見える化できたことによって設備投資の判断もできるようになった。」という声もあった。

## ●導入事例② 品質検査で音を聞き分けるAI異音検査システム

トヨタ自動車九州の検査ラインで走行中に車内で異音がしないかチェックする「音を聞き分けるシステム」。

特徴は、すべて人間が行っていた作業から、AIが予備判定を行い疑わしいものだけを人間が再チェックするというもの。全自動は難しいが、怪しいと判定したものを絞り込むことが可能になっている。データの収集ができるかがポイントとなる。

## ●導入事例③ 生成AIを活用した業務効率化

プロデューサー小山薫堂氏の(株)オレンジ・アンド・パートナーズ向けに「ORANGE-AI」を開発したもので、「これまで当社が実施してきた企画書の特徴をもとに、AIがオレンジらしい企画の特長を備えているかどうかを考慮した回答を作成するシステム」。

どのスタッフも、過去に行ってきたオレンジの企画からヒントを得ることができるというもので、企画アイデアのフィードバックを行うシステムとなっている。



セミナー風景

# 北 中 連 日 誌

(R6.9.3～)

年月日	行 事 名	場 所
R6. 9. 3	北中連 第3回理事会	小倉北区 北九州市立商工貿易会館
9. 19	中央会 第63回中小企業団体九州大会	沖縄県 沖縄コンベンションセンター
10. 7	市商連 役員・販促委員合同会議	小倉北区 北九州市立商工貿易会館
10. 16	北九州市へ要望書提出	〃 北九州市本庁舎
10. 18	福岡県へ要望書提出	福岡市博多区 福岡県庁
10. 24	北中連 組合事務局協議会 総会、交流会	小倉北区 アートホテル小倉ニュータガワ
10. 25	小倉高等技術専門学校 運営協議会	小倉南区 小倉高等技術専門学校
10. 28	中央会 労働専門委員会	福岡市博多区 福岡県中小企業振興センター
10. 29	中央会 商業専門委員会	〃 〃
11. 1	北九州市女性活躍ワークライフバランス推進協議会	小倉北区 北九州市本庁舎
11. 7	戸畑高等技術専門学校 運営協議会	戸畑区 戸畑高等技術専門学校
11. 8	第12回北九州市安全・安心推進会議	小倉北区 市立生涯学習総合センター
11. 15	福機連北九州支部 総会、卓話会、交流会	〃 アートホテル小倉ニュータガワ
11. 18	戸畑鉄工(株) 北九州市長視察同行	小倉南区 戸畑鉄工(株)
11. 26	北中連主催 DX 推進セミナー	小倉北区 北九州市立商工貿易会館
〃	福岡県火災共済(協) 正副理事長会	福岡市博多区 福岡県中小企業振興センター
〃	北金会 講演会・懇親会	小倉北区 JR九州ステーションホテル小倉
12. 3	中央会 第5回理事会	福岡市博多区 福岡県中小企業振興センター
12. 16	中央会 県知事要望	〃 福岡県庁

# 会 員 名 簿

## 1号会員

(令和6年12月1日現在)

No.	組 合 名	〒	所 在 地	TEL
1	北九州スポーツ用品(協)	802-0084	小倉北区香春口1丁目7-7 美萩野スポーツ内	941-2659
2	東門司商店街(協)	801-0873	門司区東門司1丁目12-31	332-7277
3	魚町一丁目商店街(振)	802-0006	小倉北区魚町1丁目1-15-3F	551-4828
4	魚町サンロード商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町3丁目3-20	521-5295
5	魚町商店街(振)	802-0006	小倉北区魚町3丁目1-15	521-6801
6	北九州広域生コンクリート(協)	802-0001	小倉北区浅野2丁目6-16 マルサンビル2F	511-6699
7	北九州市防水工事業(協)	802-0062	小倉北区片野新町2丁目11-25 中村ビル107号	482-2396
8	北九州中小商工業者(協)	802-0065	小倉北区三萩野2丁目3-5 民商会館内	921-6981
9	北九州ビルメンテナンス(協)	802-0081	小倉北区紺屋町4-6 北九州第一ビル	531-3288
10	小倉魚町二番街(協)	802-0006	小倉北区魚町2丁目2-3 ビゼンヤ内	
11	小倉駅前商店街(協)	802-0002	小倉北区京町2-7-7 ONOビル7階 (株)ONO内	521-1888
12	小倉中央銀座商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町1丁目2-5	531-6785
13	戸畑貨物センター(協)	803-0801	小倉北区西港町92-6	571-4337
14	(協)日専連北九州	802-0005	小倉北区堺町1丁目6-15 日専連ビル9F	521-7550
15	サクセス(協)	803-0814	小倉北区大手町11-2	581-0047
16	(協)北九州イベントスタッフ協会	803-0812	小倉北区室町2丁目10-4	591-1170
17	北九州エルピーガス事業(協)	804-0003	戸畑区中原新町2-1 北九州テクノセンタービル5F	873-3388
18	北九州工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曾根8-39	471-7159
19	キック(協)	800-0221	小倉南区下曾根新町13-1 (株)リードヘルスケア内	473-0355
20	小倉鉄工団地(協)	803-0185	小倉南区石原町175	451-0150
21	新日本設備工業(協)	803-0185	小倉南区大字石原町 小倉鉄工団地内 日田建工(株)内	452-3835
22	東小倉工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曾根3-7	473-4010
23	北九州運輸(協)	805-0061	八幡東区西本町1丁目3-18	671-1991
24	九築工業(協)	805-0017	八幡東区山王1丁目9-10 経理課	671-1635
25	共栄開発(協)	805-0048	八幡東区大蔵3丁目2-1 年長者の里内	652-3939
26	八幡祇園町銀天街(協)	805-0067	八幡東区祇園1丁目6-1-103	671-0503
27	八幡中央区商店街(協)	805-0019	八幡東区中央2丁目16-10	671-4340
28	八幡電気工事業(協)	805-0069	八幡東区前田1丁目9-4 シンパビル2F	681-7572
29	(協)安協会	806-0011	八幡西区紅梅3丁目1-21	631-3711
30	(協)折尾商連	807-0825	八幡西区折尾3丁目1-32	691-1462
31	三ヶ森商店街(振)	807-0843	八幡西区三ヶ森3丁目10-18	612-2261
32	西部興産グループ事業(協)	806-0064	八幡西区割子川2丁目17-32	613-1115
33	九州ツバメ石油(協)	804-0077	戸畑区牧山海岸4-48	871-1330
34	(協)くすりの九友会	804-0091	戸畑区三六町14-12	871-0661
35	清掃美化(協)	804-0021	戸畑区一枝3丁目6-12	883-1552
36	西日本砂、砂利採取販売(協)	804-0075	戸畑区北鳥旗町2-15 KSKビル	871-2701
37	戸畑新工業団地(協)	804-0077	戸畑区牧山海岸3-10	861-1170
38	北九州遠賀葬祭業(協)	800-0251	小倉南区葛原5丁目3-20 (有)博善社内	472-0909
39	北九州塗装(協)	808-0109	若松区南二島2丁目17-18	701-2300
40	北九州包装函(協)	808-0021	若松区響町1丁目88-11 山本段ボール(株)内	751-0200
41	響工業団地(協)	808-0022	若松区大字安瀬1-25	751-4561
42	第一物流センター(協)	811-4311	遠賀郡遠賀町大字老良365-1	293-3270
43	中間市管工事(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-1	245-0077
44	中間市建設(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-5	245-1787
45	築上西部液化ガス事業(協)	829-0313	築上郡築上町有安179	0930-56-0183
46	イクハスJAPAN事業(協)	800-0344	京都郡菟田町新津4丁目8-13	0930-55-6327



## 2号会員

(令和6年12月1日現在)

No.	企業名/団体名	〒	所在地	TEL
1	福岡ひびき信用金庫	805-0059	八幡東区尾倉2丁目8-1	661-2311
2	(株)オフィスソリューションズ北九州	803-0831	小倉北区日明3丁目6-20	591-2711
3	(有)フジプロダクション	802-0064	小倉北区片野1丁目13-1-202	922-3191
4	ヨシミエ産(株)	804-0094	戸畑区天神1丁目13-5	882-1661
5	北九州高齢者能力活用協議会	804-0067	戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた8F	881-6699
6	社会福祉法人 福岡コロニー	811-0119	粕屋郡新宮町緑ヶ浜1丁目11-1	092-962-0764
7	北九州商工会議所	802-8522	小倉北区紺屋町13-1	541-0181
8	(公社)九州機械工業振興会	804-0003	戸畑区中原新町1-1	861-3003
9	福岡県機械金属工業連合会 北九州支部	802-0082	小倉北区古船場町1-35 商工貿易会館7F 北中連内	531-0127
10	北九州市商業総連合会	802-0082	小倉北区古船場町1-35 商工貿易会館7F 北中連内	531-0127
11	明光運輸(株)	804-0094	戸畑区天神2丁目2-27	871-5690
12	(株)フジコー	804-0011	戸畑区中原西2丁目18-12	871-3724
13	(株)ケイ・ビー・エス	802-0014	小倉北区砂津1丁目2-17	522-0096
14	(株)大分銀行 小倉支店	802-0003	小倉北区米町1丁目1-21	521-8336
15	(株)西日本シティ銀行北九州総本部	802-0004	小倉北区鍛冶町1丁目5-1	511-0926
16	(株)井上産商	804-0092	戸畑区小芝3丁目8-22	882-2881
17	(株)山本工作所	805-8514	八幡東区大字枝光1950-10	681-0378
18	清新産業(株)	805-0017	八幡東区山王1丁目16-8	661-4635
19	丸正鋼材(株)	808-0109	若松区南二島2丁目2-22	791-5133
20	九州電力(株)北九州支店	802-8521	小倉北区米町2丁目3-1	533-8507
21	北九州エアターミナル(株)	800-0306	小倉南区空港北町6	475-4195
22	(株)C&Gシステムズ	806-0067	八幡西区引野1丁目5-15	642-4541
23	ＴＯＴＯ(株)	802-8601	小倉北区中島2丁目1-1	951-2052
24	戸畑港運輸(株)	804-0071	戸畑区川代2丁目4-1	871-1721
25	(株)ゼンリン	804-0003	戸畑区中原新町3-1	882-9055
26	(株)芳賀	805-0019	八幡東区中央2丁目24-5	671-1316
27	竹原運送(株)	804-0066	戸畑区初音町13-32	871-3228
28	(株)ギラヴァンツ北九州	802-0001	小倉北区浅野3丁目1-26 あべりあ浅野ビル	863-6777
29	(株)豊川設計事務所	803-0835	小倉北区井堀3丁目18-18 Casa Foresta 1F	581-7082
30	(株)安川電機	806-0004	八幡西区黒崎城石2-1	645-8801
31	(株)タカギ	802-0002	小倉北区京町3丁目1-1 セントシティ9F	288-6333
32	西部ガス(株)	803-8666	小倉北区愛宕1丁目5-10	591-6600
33	(公財)産業雇用安定センター北九州駐在事務所	802-0001	小倉北区浅野3丁目8-1 AIMビル2F	531-7806
34	(株)北九州地域開発	800-0221	小倉南区下曾根新町10-1	474-1400
35	福岡県トラック協会北九州支部	803-0801	小倉北区西港町9-14 北九州緊急物資輸送センター内	561-3092
36	(株)九州発条	802-0011	小倉北区重住3丁目4-25	931-0484

## ご案内

# ～市内中小企業の事業承継を応援します！～ 事業承継相談窓口のご案内

利用  
無料

国が設置する公的相談窓口である「福岡県事業承継・引継ぎ支援センター」の専門相談員が、中小企業の事業承継に関するあらゆるご相談に無料で対応します。後継者問題は、10年後を見据えて早期にご相談を！  
私たちが全力でサポートします。

福岡県  
事業承継・引継ぎ支援センター

北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

Kitakyushu  
Action!  
あかせ、未来、北九州市

### 後継者不在でお悩みの方

- 他の企業・事業者へ事業を譲渡したい
- M&Aを考えているが、譲渡できる可能性があるか知りたい
- M&Aに取り組む際の課題や自社株の評価について知りたい
- 承継先候補や後継者人材を紹介してほしい
- M&A仲介業者へ依頼しようと思うが不安で、セカンドオピニオンとして助言が欲しい

### 親族承継や従業員承継でお悩みの方

- 事業の引継ぎをスムーズに行うため、事業承継計画の策定をしたい
  - 関係者の理解を得ることや、後継者の教育に関すること、事業を引継ぐときに発生する株式・財産の分配など、現在の経営者から後継者が事業を引継ぐために必要な手続きを知りたい。
- ※オーナー経営者の方からの相談に限らず、ご親族や従業員の方からのご相談も受け付けています。

開設日 毎月 第2・第4水曜日 午後1時～5時 【事前予約制】

予約方法 電話 又は 電子申請 【申込フォーム】



市ホームページはこちら →

北九州市事業承継相談窓口



### お問合せ先

北九州市中小企業支援センター 担当:北野  
〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町2番1号

TEL 093-873-1430

無料駐車場利用可

## ご案内

# 北九州市と一緒に後継者探しをしませんか？

マッチングサイトを開設！

～大切に育んできたあなたの事業やお店を、未来や次世代へつないでいきませんか？～

北九州市は、事業承継マッチングプラットフォーム『relay (リレイ)』と連携して、北九州市特設「事業承継マッチングサイト」を開設しました。  
マッチングサイトに市内事業者の後継ぎ募集の想いを掲載して、全国から後継者を募集しています！

こんな方に  
オススメ

お店や雇用を  
まちに残したい



後継者がいない  
どうしたらいいの？



廃業・休業以外の  
方法はないかな？



### 北九州市事業承継マッチングサイト



「福岡県北九州市」で  
事業を継いでみませんか？

後継者を募集しています



マッチングサイトはこちらからご覧ください▶▶▶

北九州市のれん引継ぎプロジェクト



【お問合せ先】北九州市産業経済局中小企業振興課

TEL 093-873-1433



## 「第14回北九州マイスター」に2名を認定しました！

北九州市では、長年にわたり技能の研鑽、後進の育成に励み、卓越した技能で“ものづくりのまち北九州”の発展を支えてきた方々を『北九州マイスター』として認定・表彰しています。

令和6年度は、下記の2名の方を認定しました。『北九州マイスター』は、今回の認定者を含め合計62名となります。認定された『北九州マイスター』の方々には、今後、様々な技能伝承活動を通して、マイスターならではの“匠の技”を市内中小企業の技能者や若者へ伝授していただく予定です。

【メカトロニクス】の技能	【品質管理】の技能
いりぐち しんや <b>入口 慎也</b> <勤務先> 日産自動車九州株	ひらい たくみ <b>平井 琢巳</b> <勤務先> 日本製鉄株 九州製鉄所
	

## 「第14回北九州マイスター」の技術を伝授します！

「北九州マイスター」が、地域企業・団体へ出向き、技術指導を行っています！  
 指導内容については、お気軽にご相談ください！

技術指導項目	溶接・機械加工(普通旋盤・マシニングセンター等) ・研削加工・仕上げなど(その他ご希望をご相談ください)		
	指導時間	技術指導料	補助金額 (市内中小企業)
技術指導費用	3時間(半日)	20,000円	10,000円
	6時間(1日)	40,000円	20,000円

※北九州市からの費用負担については、回数および上限金額の制限があります。  
 ※北九州市内中小企業でない場合、旅費等が必要な場合があります。



【申込・お問合せ先】 北九州市雇用・産業人材政策課 TEL:093-582-2419

北九州マイスターヘルプデスク

検索

## 周知 「年収の壁・支援強化パッケージ」のご案内

年収の壁とは、一般的に、働いて得た年収において、税金や社会保険料の負担が生じる金額のボーダーラインのことを言います。

年収に応じて、税金や社会保険料負担が生じたり、税控除が減ったりすることで、給与の手取額が減ってしまうことから、労働者の中には勤務時間を抑えて、就業調整を図るケースが見られます。

### 厚生労働省「年収の壁・支援強化パッケージ」について

雇用関係助成金のキャリアアップ助成金に「社会保険適用時処遇改善コース」が設けられ、要件に該当する事業所が、労働者の収入増や勤務時間延長の取組を行った場合に、労働者1人あたり50万円が助成される制度です。詳しくは、厚生労働省 HP、または下記相談窓口でご確認ください。

■ 年収の壁突破・総合相談窓口

フリーダイヤル(無料) 0120-030-045 平日8時30分から18時15分まで

年収の壁・支援強化パッケージ

検索



掲載 北九州市雇用・産業人材政策課 TEL:093-582-2419



# 令和6年度市内企業向け人材確保支援事業のご案内

北九州市では、市内企業の人材確保を支援するための事業を実施しています。  
是非ご活用ください。

## 1 地域の人事部事業について

### 1 地域の人事部 人材確保エコシステムモデル事業

専任の採用担当者不足や、その他リソース不足などにより、企業単独では人材の確保や育成が困難な中小企業を対象として、インターンシップやマッチング、人材育成などを企業合同で実施するとともに、採用後の育成や同期コミュニティづくりを一気通貫で支援することで、地域ぐるみで若手人材の確保と定着を目指します！！

★詳細はこちらをご参照ください！！



### 2 市内における新入社員・企業合同研修会開催業務

自社で新入社員研修等を実施する人的・経済的余裕がない複数の市内中小企業の新入社員を対象に、ビジネスマナー研修、コミュニケーション力を学ぶ研修や交流会を合同で実施し、市内中小企業の負担軽減を図るとともに、新入社員の同期づくりのきっかけを生み出すことで、市内中小企業における若手人材の定着化を目指します！！

また、市内中小企業の経営層・人事担当者向けにもマインドセット研修(人的資本形成等)を実施し、企業における人材育成に対する意識改革も図ります！！

★詳細はこちらをご参照ください！！



## 2 市内企業における副業・兼業マッチング支援事業について

市内企業及び就業者に対して、副業・兼業の解禁・促進を促すとともに、首都圏の民間大手企業等に所属し、副業・兼業を希望する高度専門人材等とのマッチングも支援することで、人手不足の解消を目指します！！

★詳細はこちらをご参照ください！！



## 3 民間リソースを活用した採用支援事業について

市内企業の人材確保を支援するため、全国規模でサービスを提供する求人広告メディアなどを活用し、求職者とのマッチングを図ることで、市内企業と求職者とのマッチングを支援します！！

### ■実施サービス内容

#### 1 ダイレクト・ソーシングサービス「doda ダイレクト」

概要：転職熱の高い採用ターゲットを直接スカウトできます！

(※doda ダイレクト使用に関する個別コンサルティング付き)

#### 2 転職サイト「doda」への長期求人掲載

概要：約4カ月間の求人掲載を支援します！(※掲載原稿作成に関する個別コンサルティング付き)

お問合せ 産業経済局雇用・産業人材政策課 TEL:093-582-2419

生産性向上活動に取り組みませんか？

＜福岡県中小企業生産性向上支援センター活動状況＞

令和6年11月末現在

640社を超える企業から申込みを受け、約320社の支援を完了、現在161社を支援中です。

◆これまでの支援企業数・期間・回数

支援申込み企業	643社	内レポート123社
支援完了企業数	319社	内48企業を事例集へ掲載
支援期間	約12カ月	最長35カ月
支援回数	約10回	最長29回

生産性向上支援事例 ～株式会社岡部マイカ工業所～

改善成果の  
ポイント

- マイカヒーター巻き線工程の生産能力向上に向け、「変種変量生産」「工程改善」「作業改善」で省人化

訪問支援回数 8回  
(支援期間 11ヶ月)

1. 事業内容

1932年創業。マイカ(雲母)鉱石を原料とした耐熱・電気絶縁性に優れる製品を、独自の原料輸入調達ルート、高度な板材製造で製品加工組立まで一貫生産し、国内外の電池・電機製品メーカーに供給しています。電動化技術ニーズが高まる中、生産能力を拡大。お客様の要求の高度化に応じた新製品・新工法開発にも挑み続けています。

2. 事務業務における課題

当社は、海外鉱山との独自サプライチェーン、製紙技術を応用した高度なマイカシート製造技術、製品性能評価技術、高性能・高品質を強みにシート・テープは国内トップシェアを有していますが、組立工程(シートに電線と端子を組み立てる)を経て完成する家電向けマイカヒーターは安価な海外製品の参入で一層のコスト低減が求められていました。そんな中、加熱装置を構成するマイカヒーターの需要が急速に高まり、特に後工程である「組立ライン」において1年後に約2.5倍の生産能力拡大が求められました。

3. 課題に対する切り口や取り組み (生産性アドバイザーによる支援活動)

まず、現状把握として、工程の数と順序、それぞれの作業時間と種類、工程間の在庫の数と種類を明らかにし、レイアウト図に作業者の動線、製品の流れなどを記しました。また、多品種の生産開始・終了時間や、段取り作業の内容と時間を明らかにしました。その結果、作業手順と標準時間が決まっていない、作業動線が長い、在庫が多い、生産仕掛かりが決まっていない、など多くの気づきがありました。

そこで「作業手順書」や「標準時間」を作成し、作業を最適化しました。また、1個ずつ「流れて作る」ことで「在庫のムダ」を低減。「分業方式」から「うさぎ追い生産」に、「作業動線」の短いコンパクトなレイアウト、「受注情報」と「標準時間」に基づいた「後補充型」の生産計画と要員配置を進めました。

4. 対策による効果

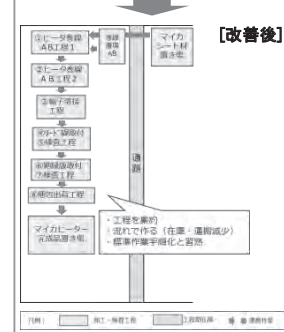
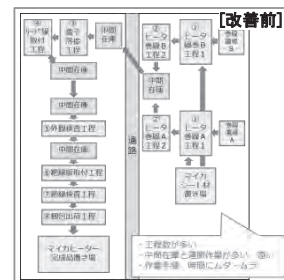
作業改善結果を織りこんだ作業標準書をもとに作業習熟訓練を行い、熟練工に加え、作業員2名を育成し、多能工化が進みました。結果、製品1セット(マイカヒーター5種類)あたり組立作業時間が約45%低減できました。それに加え、後補充型のうさぎ追い生産を導入することで1カ月分を生産する日数が1/3以下に短縮でき大幅な生産能力向上と納期短縮を同時に実現できました。以上を、新たな設備投資をせずに半年間進めたことで、お客様の期待に応えることができました。

5. 企業様の声

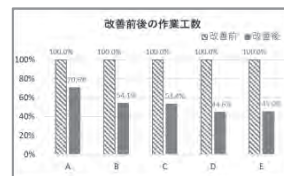
原材料から高性能高品質なシート製造については独自に高い製造技術を持っていると自負していましたが、変種変量である組立工程の生産性向上について学ぶ機会がなかったため、今回、生産性アドバイザーに多くのことを教えてもらい、大変勉強になりました。更に改善活動を広め、高めていくことを通じて会社の発展、成長を続けたいです。



絶縁シート



作業工程・物流の見直し



作業改善結果

福岡県中小企業生産性向上支援センター

住所: 福岡市博多区吉塚本町13番50号  
福岡県吉塚合同庁舎1F

TEL: 092-292-8890 FAX: 092-292-8688

URL: <https://www.f-seisanseikojo.jp>

E-mail: [info@f-seisanseikojo.jp](mailto:info@f-seisanseikojo.jp)

■企業情報

社名: 株式会社 岡部マイカ工業所

住所: 福岡県中間市中間1丁目8-7

TEL: 093-245-0881

URL: <https://okabe-mica.co.jp/>

# 北九州産業学術推進機構（FAIS）からのお知らせ

## 北九州市ロボット・DX推進センター 北九州市デジタル相談窓口

- 北九州地域の中小企業・小規模事業・個人事業の皆様が対象です。
- デジタル化やロボット導入に関する相談窓口を用意し、支援計画の作成、専門家の現場派遣対応まで、切れ目ない伴走支援を実施しています。

相談事例  
Webで公開中

＼こんなご相談をいただいています／

PCの設備更新

社内のテレワーク  
環境の整備

セキュリティ対策に  
関する相談

デジタル化・DXの  
機器導入の相談

オンライン授業や  
セミナー環境整備

スマートレジ導入  
キャッシュレス化

ホームページの  
改修・スマホ対応

SNSを活用した  
Web集客の相談

通販サイトの構築  
Web広告の活用

関連する補助金の  
申請サポート



電話・Web フォームから  
ご相談

STEP1



コーディネータとの面談で  
支援の方向性を打合せ

STEP2



支援計画の策定・  
専門家の選定

STEP3



支援の実施  
(市内面談会場もしくは  
訪問型支援、Web 会議等)

STEP4



北九州市デジタル相談窓口

(北九州市ロボット・DX推進センターワンストップ相談窓口)

☎093-695-3090

[受付時間:平日9:00~17:00]

<https://ktq-robodx.jp/>

北九州市デジタル相談窓口





迎

春

### 福岡県中小企業団体中央会

会長 山田 登三雄

副会長	重松 和馬	副会長	原田 昌行
〃	池田 幹友	〃	古場 裕典
〃	梯 輝元	〃	堀内 重夫
〃	高鶴 享一	専務理事	山口 洋志
		外 役職員	一同

本 所 〒 812-0046 福岡市博多区吉塚本町 9 番 15 号  
 福岡県中小企業振興センター 9 階  
 TEL092-622-8780 FAX092-622-6884  
<https://www.chuokai-fukuoka.or.jp/>  
 北九州支所 〒 802-0082 北九州市小倉北区古船場町 1 番 35 号  
 北九州市立商工貿易会館 6 階  
 TEL093-531-0181 FAX093-531-0469  
 E-Mail:kokura@chuokai-fukuoka.or.jp

### 一般社団法人 福岡県機械金属工業連合会

会長 松本 茂樹 副会長 渡邊 剛  
 副会長 自見 榮祐 〃 山口 洋志  
 〃 吉田 祐司 常務理事 古川 弘信  
 他 役員一同

〒 812-0046  
 福岡市博多区吉塚本町 9 番 15 号  
 福岡県中小企業振興センタービル 11F 115 号室  
 電話 092-612-5155 FAX 092-612-5178  
 E-mail : info@fukukiren-monodzukuri.jp  
 URL : http://www.fukukiren-monodzukuri.jp



### 魚町商店街振興組合

代表理事 梯 輝元

小倉北区魚町三丁目一番十五号  
 電話 五二一六八〇一  
 FAX 五二一六八〇九

### 東小倉工業団地協同組合

代表理事 永 洌 信 輔

小倉南区新曾根三番七号  
 電話・FAX 四七三三四〇一〇

小倉北区紺屋町四番六号

### 北九州ビルメンテナンス協同組合

代表理事 渡 辺 敏 也

電話 五三一三二八八  
 FAX 五三一三二五五

戸畑区牧山海岸三番十号

### 戸畑新工業団地協同組合

代表理事 西 竹 浩 一

電話 八六一一七一七〇  
 FAX 八七一五二一六

### 北九州工業団地協同組合

代表理事 安 田 敏 剛

副理事長 松 本 大 毅  
 副理事長 和 田 光 市

〒800-0211 北九州市小倉南区新曾根8番39号  
 TEL093-471-7420 FAX093-471-7171  
<http://danchi.server-shared.com>

小倉南区大字石原町一七五番地

### 小倉鉄工団地協同組合

代表理事 鍋 屋 秀 一

電話 四五一一〇一五〇  
 FAX 四五一一〇一五二

八幡東区前田一丁目九番四号シンパビル2F

### 八幡電気工事業協同組合

理事長 峯 浦 元 博

電話 六八一七五七二  
 FAX 六八一五二二〇

迎

春

## 北九州塗装協同組合

理事長 津田伸二

組合員一同

〒808-0109 北九州市若松区南二島二丁目17番18号

電話 093-701-2300

FAX 093-791-3997

[URL] <http://www.kita-pc.com>

E-mail:k-toso-k@circus.ocn.ne.jp

E-mail:ccg000242686@kaw.bbiq.jp

## 北九州市防水工事業協同組合

理事長 月形孝司

〒802-0062

北九州市小倉北区片野新町2丁目11-25 中村ビル107号

TEL (093) 482-2396 FAX (093) 482-2397

E-mail:kitakiyu.bou@train.ocn.ne.jp

### 魚町サンロード商店街協同組合

代表理事 梯輝元

小倉北区魚町三丁目三番二〇号

電話 五二一―五二九五

FAX 五二一―三九九九

<http://www.no-sun.or.jp/>

### 協同組合 安協会

代表理事 中嶋英二郎

八幡西区紅梅三丁目一番二一号

電話 六三一―三七一一

### 中間市建設協同組合

理事長 黒瀬剛  
外 組合員一同

中間市中間一丁目六番五号

電話 二四五―一七八七

### 築上西部液化ガス事業協同組合

理事長 北川靖雄

築上郡築上町大字有安一七九番地

電話 〇九三―〇五六―〇一八三

FAX 〇九三―〇五六―五五二三

## 人出不足は外国人で

日本語教育から入国・配属まで対応  
配属後は通訳が貴社に出向き指導

### サクセス協同組合

信頼と実績の外国人雇用支援団体

〒802-0814

北九州市小倉北区大手町11番2号

TEL 093-581-0047

URL:<https://k-success.org/>

### 北九州地区商店街連合会

会長 小松良明

小倉北区古船場町一番三五号

北九州市立商工貿易会館六階

電話 五三一―〇一八一

### 北中連組合事務局協議会

代表幹事 自見政芳

小倉北区古船場町一番三五号

市立商工貿易会館七階 北中連内

電話 〇九三―五三二―〇一二七

迎

春



## その「夢」は、「プラン」になる。

壮大すぎるから、前例がないから、と踏み出せなかった経験はありませんか。

中小企業のみなさまが自由に夢を思い描くその時、商工中金はすぐそばで実現のための力になります。

例えば、中小企業の作るネジが宇宙開発を大きく進歩させることだって、可能かもしれない。

夢を夢で終わらせないためのプランを、私たちは具体的に描き、提供していきます。

商工中金のソリューション・メニュー | 海外展開支援 | 新事業進出支援 | 成長分野進出支援 | 生産性向上支援

**北九州支店 TEL : 093(533)9567**

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 3-8-1 AIMビル4階



人を思う。未来を思う。

**商工中金**

# 北九州市商業総連合会

会 長 小 松 良 明

副 会 長 白 浜 尊 誓 (門 司)

〃 田 中 孝 文 (小倉南)

〃 星 野 正 俊 (八 幡)

〃 安 部 研 一 (若 松)

〒 802-0082 小倉北区古船場町 1-35 市立商工貿易会館 7 階 北中連内  
TEL 093-531-0127 FAX 093-531-0399



迎

春

## 福岡県機械金属工業連合会北九州支部

支 部 長 自 見 榮 祐

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1番35号  
市立商工貿易会館7階 北中連内

電 話 093-531-0127

F A X 093-531-0399



株式会社 オフィスソリューションズ北九州

〒803-0831 北九州市小倉北区日明3丁目6番20号

TEL : 093-591-2711/FAX : 093-591-2712

URL: <http://www.office-sk.co.jp>

感謝の気持ちで明日を築く

### 営業品目

- ・リコーOA機器全般
- ・業種業務ソフト
- ・情報通信システム施工
- ・防犯カメラ
- ・システム保守
- ・オフィス家具全般
- ・ホームページ作成
- ・ビジネスホン
- ・ネットワーク工事
- ・OAサブライ



# みなさまの明日を バックアップします。

## 福岡県信用保証協会 北九州支所

〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1番35号  
北九州市立商工貿易会館4F

電 話 093-551-2631

F A X 093-522-4754

ホームページ <https://www.fukuoka-cgc.or.jp/>



# takagi

株式会社 タカギ

〒802-0002 北九州市小倉北区京町3-1-1 セントシティ9階

TEL : 093-288-6333 FAX : 093-288-6580

<http://www.takagi.co.jp/>

迎春

人生の節目を紡ぐ迎賓館

ART HOTEL



アートホテル小倉ニュータガワ 北九州市小倉北区古船場町3番46号 TEL:093-521-7000 <https://art-kokura.com/>

“いつもの日常が  
あたりまえのように続くこと”

それが、2024年に70周年を迎えた  
『福岡県火災共済協同組合』の願いです。

staying ture to the spirit of mutual aid  
『相互扶助の精神に忠実であり続ける』

この言葉を掲げながら、  
これからも、県内地域の皆さまの  
役立つ存在になるように努めていきます。

福岡県火災共済協同組合  
福岡市博多区吉塚本町9-15福岡県中小企業振興センター8階  
TEL:092-622-8071 FAX: 092-622-8838

70th ANNIVERSARY

安心な暮らしをこれからも

ホームページQRコード



共に歩んだ100周年

想いを繋ぎ未来へと



携帯・スマートフォンの方はQRコードを！  
情報満載、ホームページをご覧ください。

ひびしん

検索

<http://www.fukuokahibiki.co.jp/>



あなたと共感、ハーモニー・バンク  
福岡ひびき信用金庫



迎

春



地域に貢献する

## 協同組合日専連北九州

理事長 中野 新司 副理事長 禱 峰晴  
副理事長 岩本 浩一 常任理事 清水 聖児  
外組合員・事務局一同

〒802-0005 北九州市小倉北区堺町1丁目6番15号  
TEL 093-521-7550 FAX 093-521-7551  
E-mail:nissenren-kitakyusyu@gaea.ocn.ne.jp  
<https://www.nsr-kitaq.net>

新しい空、新しい私。



皆様のご利用をお待ちしております  
北九州エアターミナル株式会社  
代表取締役社長 鮎川典明  
〒800-0306 北九州市小倉南区空港北町6番  
Tel.093-475-4195 Fax.093-475-1304  
<https://www.kitakyu-air.co.jp/>

## 清新産業株式会社

代表取締役 吉 森 恵 一

〒805-0017 北九州市八幡東区山王1-16-8  
TEL 093-661-4635  
FAX 093-661-3399

不動産の流通を通じて  
北九州市の発展に貢献する  
企業を目指しています！

不動産のことならお任せください。

北九州市小倉南区下曾根新町10番1号  
株式会社 北九州地域開発  
電話 093-474-1400

FUJICO  
空気清浄機  
ブルーデオS型

光 除菌

ペットとくらすあなたに、  
すこやかな空気を。

WEBサイト

臭い アレル物質 ウイルス対策

## 経験と高度な技術

確かな「モノづくり」を实践、  
満足を作り続けて100年間！

株式会社 九州発条

代表取締役 あじみ 安心院 淳一

〒802-0011 北九州市小倉北区重住3-4-25  
TEL 093-931-0484  
FAX 093-931-0485



迎

春



西部ガス

いつもの街に、  
いつもどおりの  
毎日を。



公益社団法人九州機械工業振興会

Promote Association of Machine Industry, Kyushu.

〒804-0003

TEL:093-861-3003

北九州市戸畑区中原新町1番1号 HP:<https://www.kyukishin.or.jp/>

■ 教育研修事業 (TEL:093-861-3001)

- ・クレーン運転実技教習(免許試験の実技試験免除教習・修了証交付)
- ・床上操作式クレーン運転技能講習(修了証交付) ・玉掛け技能講習(修了証交付)
- ・クレーン運転業務特別教育(修了証交付)
- ・クレーン・デリック運転士(クレーン限定)学科試験準備講習会
- ・非破壊試験技術者講習会(超音波・磁気・浸透) ・研修室等の開放利用

■ 材料試験事業 (TEL:093-861-3011)

- ・金属試験(引張(高温等)・曲げ・圧縮・衝撃・硬さ・せん断・マクロ・顕微鏡組織)
- ・コンクリート試験(曲げ・圧縮) ・プラスチック試験 ・フィルム(ゴミ袋等)試験

■ 機械加工事業 (TEL:093-861-3018)

- ・精密機械による加工 ・機械加工における相談

事業所・工場清掃

事業所の負担は従事者

一人当たり1,135円/時間~



公益社団法人 北九州市

シルバー人材センター



TEL 922-4801

\*詳細は、お問い合わせください。

北九州市小倉北区片野新町 1-1-6

<https://kitakyusilver.jp>



はつ・らつ・コミュニティ北九州からのお知らせ

『企業の皆様、シニアの経験を活かしてみませんか?』

- 求人企業を募集「即戦力が欲しい」「忙しい時期だけ応援して欲しい」といったニーズにお応えします。経験豊かなベテランが欲しい! 繁忙期の人材が欲しい! そんな企業の悩みを当センターが解決します。

シニア就業支援の公益法人



お問い合わせ・申し込み先

公益社団法人 福岡県高齢者能力活用センター

はつ・らつ・コミュニティ北九州(北九州高齢者能力活用協議会)

TEL 093-881-6699

ホームページ <http://www.hatsu-ratsu.com>

# 響工業団地協同組合

代表理事 自見 榮 祐

〒808-0022 北九州市若松区大字安瀬 1 番地25

TEL093-751-4561

FAX093-751-4565

迎

春

<https://www.fukuoka-colony.net>

印刷全般・さをり織り・製麺(冷凍うどん)

ポスター チラシ パンフレット リーフレット カタログ  
ダイレクトメール 自費出版 広報誌 機関誌 書籍 文集  
詩歌集 各種マニュアル 会議資料 帳簿 封筒 etc.



本部・工場 | 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜一丁目11番1号  
TEL.(092)962-0764 FAX.(092)962-0768

南福岡営業所 | 〒816-0934 大野城市曙町二丁目4-18  
(福岡県障がい者就労支援ホームあけぼの園)  
TEL.(092)501-7405 FAX.(092)501-7425

博多営業所 | 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
中小企業振興センタービル1階  
TEL.(092)611-2341 FAX.(092)501-7425

古賀営業所 | 〒811-3115 古賀市久保1343-3  
TEL.(092)944-4422 FAX.(092)944-4071

なのみの里 | 〒811-3115 古賀市久保1343-3  
TEL.(092)944-4308 FAX.(092)944-4309

なのみ芸 | TEL.(092)944-4419 FAX.(092)944-4071

- ・障害者支援施設 福岡コロニー
- ・障害福祉サービス事業所 わーくはうすコロニー
- ・障害福祉サービス事業所 福岡福祉工場
- ・障害者支援施設 福岡県障がい者就労支援ホームあけぼの園
- ・障害福祉サービス事業所 なのみ芸
- ・障害者支援施設 なのみの里
- ・古賀市障がい者生活支援センター 咲
- ・障害者就業・生活支援センター ちどり
- ・共同生活援助事業所 グループホームかづるⅠ・Ⅱ
- ・相談支援事業所 福岡コロニー

## 北中連からのお知らせ

新年2025年1月～2月の行事を紹介します。

※ 詳細は、「北中連」HPの新着情報NEWSをご覧ください。

### ○北中連 主催「新年講演会」

2025年1月31日(金) 14:30～15:30 (会場:アートホテル小倉ニュータガワ)

#### 『日本でいちばん大切にしたい会社』

～従業員・お客様・取引先を大切にしたい会社、障害のある方・弱者にやさしい会社に学ぶ!～

講師 元法政大学大学院教授、徳島大学客員教授 坂本 光司氏

### ○市商連 主催「新年講演会」 ※ 講演終了後は、坂本講師を囲んで「新年交流会」を開催します。

2025年1月31日(金) 16:00～17:00 (会場:アートホテル小倉ニュータガワ)

#### 『小さくても人を幸せにする会社』

～従業員・お客様を大切にしたい経営に学ぶ!～ <経営者・商店街を元気にし続ける地域活性化策>

講師 元法政大学大学院教授、徳島大学客員教授 坂本 光司氏

### ○福岡県中小企業団体中央会・北中連 共催「DX推進セミナー」

2025年2月19日(水) 14:00～15:30 (会場:商工貿易会館 501会議室)

#### 『実務経験から伝える現場のDX』～中小企業の未来を切り拓く! DXで変わる業務効率と働き方改革～

<現場で使えるDXツール「kintone」と「Bカート」導入事例について徹底解説します。>

講師 カラビナテクノロジー(株)ディレクター 丸山 智大氏

### ○福機連北九州支部 主催「工場見学会」

2025年2月20日(木)～2月21日(金)

・信号電材(株)(大牟田市新港町1-29)

・田辺工業(株)大牟田支店「教育訓練センター」(大牟田市四山町80-63)を訪問します。

# (一社)北九州中小企業団体連合会の概要と、会員加入のご案内

## 1 沿革

- 昭和29年 9月21日 任意団体 北九州中小企業団体連合会として発足  
昭和43年12月 5日 北九州中小企業協同組合連合会として法人化  
昭和50年 8月22日 社団法人北九州中小企業団体連合会に組織変更  
平成25年 4月 1日 一般社団法人北九州中小企業団体連合会に組織変更

## 2 主な事業

- ・主として、講演会・シンポジウムの開催や広報誌「北中連だより」発行、国・県・市等の中小企業施策や研修会・講習会などの情報提供を行っています。
- ・工業部会、商業部会、建設関連部会、サービス業その他業種部会の4部会、金融税制委員会、情報委員会の2委員会を設置して、各業界・業種の状況を把握し、県・市に対する意見や要望を集約して、毎年建議・陳情を行っています。

## 3 会員資格

- 「1号会員」 北九州市、行橋市、豊前市、中間市、京都郡、築上郡、及び遠賀郡に事務所を有する中小企業等協同組合、商店街振興組合、商工組合及び協業組合  
「2号会員」 本法人の目的に賛同し、その事業に協力しようとする法人並びにこれらの者を構成員とする団体  
「賛助会員」 本法人の目的に賛同し、その事業に協力しようとする個人

(注) 会費は、「1号会員」は出資金による等差割、「2号会員」は年額10,000円です。

**本連合会の趣旨にご理解をいただき、ご加入いただきますようご案内申し上げます。  
詳細については、下記の発行元までどうぞお尋ねください。**

## 中小企業団体の歌

飯田信夫 高原泰助  
作曲 作詞

一 国の礎 中小企業  
精神は一つ 団結の  
固き盟に 結ばれて  
希望に燃ゆる この組織  
ああ組合の 大使命

二 ともに手を取り 足並揃え  
励みは楽し 団結の  
強き力に 護られて  
荊棘の道を 切り開く  
ああ組合の 大事業

三 相互扶助こそ われらの誇り  
やがては築く 団結の  
高き功に 輝きて  
栄える店に 工場に  
ああ組合の 大理想

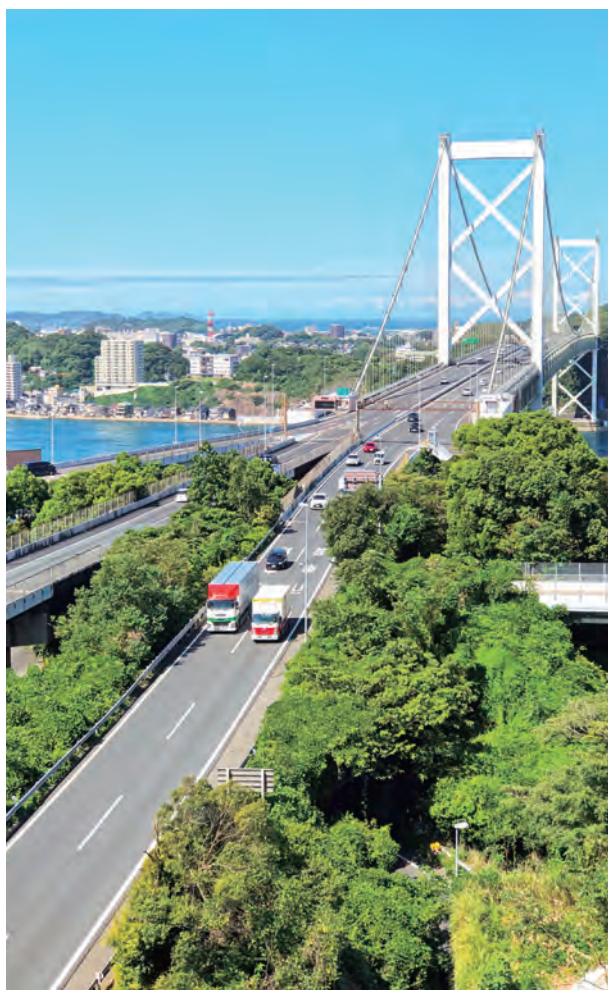
北中連だより 令和7年1月24日発行 2025年新春号 通巻141号

発行人 池田幹友  
編集人 徳永昌哉  
発行所 一般社団法人 北九州中小企業団体連合会  
Kitakyushu Small & Medium Sized Businesses Organization  
〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35  
北九州市立商工貿易会館7階  
Tel.093(531)0127 Fax.093(531)0399  
E-mail:info@hokuchu.or.jp  
https://www.hokuchu.or.jp/  
印刷所 社会福祉法人 福岡コロニー

中小企業の団結と地域の活性化を目指す







本州と九州を結ぶ物流の大動脈 関門橋



「ふくトンネル」の愛称で呼ばれる関門トンネル